

● 佐瀬与次右衛門

明治三十六年	一九〇三
明治三十七年	一九〇四
明治四十四年	一九一一
大正四年	一九一五
大正七年	一九一八
昭和二年	一九二七
昭和三年	一九二八

デンマークに留学。

ロックフェラー研究所の助手となる。

スピロヘーター・バリーダの純粹培養に成功する。

日本の大学から医学博士の学位を受ける。

九月、日本に帰国。

エクアドルで黄熱病の病原菌を発見。

黄熱病の研究のため、アフリカへ出張。

五月二十一日、アフリカで黄熱病のため死去。

寛永七年	一六三〇
天保元年	一六四四
寛文元年	一六六一
寛文十年	一六七〇

会津郡神指村幕内に生まれる。幼名を吉十郎という。

十五歳で親の名代職みなだいにしよ（親の代理としてむらおさ村長）をつとめる。

名を仙右衛門と改め、幕内肝煎きまじりとなる。

四十一歳で家を継ぐ。